

# 令和5年度 事業 報 告

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

公益財団法人とつとり県民活動活性化センター（以下、「センター」という。）は、ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動を総合的に支援し、NPO、行政、企業、大学、自治組織等多様な主体による連携・協働によって、地域課題の解決を図り、県民の社会参画機会の拡充と持続可能な地域社会づくりに寄与することを目的に、平成26年1月に鳥取県と県下19市町村の拠出により一般財団法人として設立され、10年が経過した（平成27年4月公益法人化）。

この間、東・中・西部の3ヶ所に県振興課と共同で運営する「とつとり創生支援センター」（平成27年4月設置）を拠点に、年間約300件の個人・団体の相談を受け、ボランティア・地域づくり団体、NPO法人等の資金調達や人材育成、組織基盤強化等の支援を行うとともに、企業や専門家等と連携した多様な支援プログラムを開発・活用し、寄り添い型の伴走支援をすすめ、NPO等の組織・事業の継続にむけた新たな支援活動に取り組んできた。また、JA系スーパーの撤退により住民の買い物環境が不安視される中、県、市町村とともに、課題解決の取組に寄り添ってきた。

さらに、令和元年8月に立ち上げた「とつとりSDGs推進会議」（現「とつとりSDGsプラットフォーム」）や市町村と連携したNPO（地域づくり）交流会の開催等を通じて、多様な主体やNPO等<sup>※1</sup>同士がつながる機会を広げ、「顔の見える関係」を「お互いを知り、ともに支えあう連携・協働のネットワーク」へと発展・深化させる歩みをすすめてきた。

今年度、センター設立10周年を迎える、10年間の活動を振り返り、「10年後を見据えた活動の『指針』と『アクションプラン（2024→2026）』」を策定した。また、コロナ禍により停滞した地域活動を再興する新たな県民運動「ミラ・クル・とつとり県民運動」を県と協働して展開することにより、県民活動の活性化と地域課題の解決を目指し、持続可能な社会づくりに向けた取り組みを推進していく。

※1 NPO等…NPO、ボランティア団体、地域づくり団体、公益法人、社会福祉法人、地縁組織等法人格の有無に関わらず非営利活動を行っている民間の団体、企業及びこれから新たに活動をしようとする団体

## とつとり県民活動活性化センター「アクションプラン2021→2023」

とつとり県民活動活性化センターは、SDGsを指針に、県民の社会への参加・参画を促し、地域の課題解決や新たな価値創造をめざす団体を応援し、NPO、住民自治組織、企業、行政、大学・学校、地域・テーマ別の協議会や中間支援組織等、多様な主体がそれぞれ持っている強みや良さが最大限に生かされ、連携・協働によって「誰一人取り残さない」持続可能な地域社会づくりに寄与していく。

### アクション1 【ひきだす】 県民の社会参加・参画機会の創出

・コロナに負けず、社会課題の解決や地域活性化・SDGs・地方創生に向け、県民の参加・参画の機会を広げる。

### アクション2 【はぐくむ】 NPO等、地域コミュニティ、企業等の支援・連携

・NPO等の基盤強化、住民主体の地域コミュニティ形成支援、社会の課題解決に取り組む企業等との対話・連携をすすめる。

### アクション3 【つなげる】 資源の仲介・マッチング、人財育成

・多様な主体との連携により、人財・資金等の資源の仲介・マッチングを行い、地域の公共人財を育成するための仕組みづくりを支援する。

### アクション4 【ひろげる】 共感・響関によるネットワーク・協働

・課題解決や新たな価値創出に向けた多様な主体による連携・協働のプロジェクトを支え、SDGsの推進を図る。

### アクション5 【ささえる】 センターの組織・事業基盤の構築

・ルールに基づく組織運営に習熟するとともに、新たなニーズや社会の変化に柔軟に対応できる組織・事業基盤を構築する。

## ＜令和5年度事業全体の成果＞

### 1. 東・中・西部の拠点で、多様なアプローチによる相談活動をすすめ、支援対象や内容が広がった。

東・中・西部の「とつとり創生支援センター」において、NPO法人、一般社団法人、地域運営組織、自治会、市町村をはじめ広く県民の方から、来所、訪問、電話、メール、オンライン等様々な方法により、年間250件を超える相談に対応した。5月には、約3年間続いた新型コロナウィルス感染症の感染症法上の位置づけが5類へと変更されたことに伴い、新たな試みとして事務所外での相談日を設け、団体の活動地域に近いところで対面での相談の機会を提供できた。

また、税理士、社会保険労務士、ICT支援アドバイザー等の専門家や社会人・若者ボランティア（プロボノ）の参加による個別支援、活動団体や地域のネットワーク活動に寄り添いながら行う伴走型支援など、多様なアプローチによる相談活動を行った。

### 2. 人材や資金を活動団体に循環させるしくみの活用が進んだ。

「中国ろうきんNPO寄付システム」、「あいおいニッセイ同和損保助成プログラム」、「とつとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」、「とりぎん青い鳥基金」及び「中国5県休眠預金等活用コンソーシアム事業」により、県民の地域活動への多様な参加を促し、企業をはじめ県内外の多様な主体と協働して、人材や資金を活動団体に循環させるしくみの運用を広げた。また、助成金合同説明会において、新たに助成金活用に関する考え方やポイントなどの解説を行い、活動団体がより計画的に必要な資金を獲得できるよう支援を行った。

寄付つき商品の開発普及事業「お買い物チャリティー」は、昨年に引き続き「とつとり世界子どもの日寄付キャンペーン」（11～12月）として集中的に取り組み、企業・店舗や子ども子育て団体等に積極的に働きかけたことに加え、通年での寄付つき商品の取組に参加する企業があり、過去最高額となる寄付金が集まつた。

さらに、活動団体自身が組織基盤の強化を図り、資金調達や人材育成を進めるために、研修会の開催や個別支援に取り組むとともに、県と連携してふるさと納税の仕組み「ギフ鳥」への参加を促し、オンラインツールを活用した交流機会や活動団体間のネットワークを広げた。

### 3. より現場に近い地域（市町村等）において活動団体同士の交流機会や、若者の地域づくり活動への参画機会を広げた。

市町村単位で活動団体同士が集い、NPO・地域運営組織等と行政がつながり、情報共有や意見交換を行う「地域づくり（NPO）交流会」の開催は、継続して取り組み7年間で15市町村で実施した。また、JA系スーパーの撤退により住民の買い物環境が不安視される中、県や市の担当課、社会福祉協議会等とともに、買い物拠点のみならず付加価値のある地域の居場所としての在り方の検討に参画するとともに、住民参加の共助の取組やコミュニティの活性化等、地域の方々との対話の機会を広げ、地域が抱える課題解決の取組に寄り添ってきた。さらに、高校生や大学生をはじめとする若い世代に対して、「夏のボランティア体験事業」「社会人・若者ボランティア（とつとりプロボノ）事業」等への参加を促すとともに、大学や高校におけるワークショップや、大学の授業で「ミニフロボノ」を展開することで、ボランティアに参加するきっかけづくりの機会を広げた。

### 4. 情報発信を積極的にすすめ社会的認知を広げるとともに、職員の育成強化に努めた。

県の発信媒体の活用、新聞広告、ホームページやSNSでの発信、情報誌等の発行により、多様な層への情報の発信に努めた。また、職員に対して面談（人事評価）による指導・助言、内外の研修への参加を促し、スキルアップを図った。

# 1. 法人事業

## 1. 法人業務

### (1) 評議員会、理事会の開催

○評議員、理事、監事の積極的な参加を得て、評議員会、理事会の活性化を図った。

#### ア 評議員会

日時	会議の種類	主な内容
4月24日（月）	第1回臨時評議員会（書面）	〔決議〕役員（理事1名）の選任
6月26日（月）	第2回定期評議員会（書面）	〔決議〕令和4年度収支決算、役員（監事1名、理事9名）の選任 〔報告〕令和4年度事業報告 令和5年度事業計画・収支予算、剩余金の使途

※評議員訪問 6月21日（水）鳥取県市長会高橋事務局長〔深澤評議員代理〕（毛利、小林、以下同じ）

6月21日（水）吉岡評議員、6月21日（水）児嶋評議員

6月22日（木）平井評議員、8月7日（月）宮脇評議員

1月15日（月）平井評議員（小林、寺坂）

#### イ 理事会・監査等

日時	会議の種類	主な内容
4月13日（木）	第1回臨時理事会（書面）	〔決議〕理事候補者の選任、評議員会の招集
5月15日（月）	監査（センター事務所）	監事による令和4年度事業の監査
5月23日（火）	第2回定期理事会 (エキパル倉吉)	〔決議〕令和4年度事業報告・収支決算、剩余金の使途、 監事及び理事候補者の選定、評議員会の招集 〔報告〕理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和4年度監査報告
7月5日（水）	第3回臨時理事会（書面）	〔決議〕理事長及び常務理事の選定
10月25日（水）	第4回臨時理事会 (エキパル倉吉)	〔決議〕諸規程等の一部改正 〔報告〕理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和5年度事業中間報告 公益法人立入検査の結果について 第1回コンプライアンス委員会の報告 〔協議〕アクションプランの改定に向けて 令和6年度事業計画策定に向けて
12月25日（月）	第5回臨時理事会（書面）	〔決議〕非常勤職員就業規則の一部改正
3月21日（木）	第6回定期理事会 (倉吉未来中心)	〔決議〕「指針」と「アクションプラン」及び令和6年度事業計画・収支予算 諸規程等の一部改正 〔報告〕理事長及び常務理事の職務の執行状況の報告 令和5年度事業中間報告 第2回コンプライアンス委員会の報告

※説明文書「理事・監事のみなさま」送付 7月28日（金）

### (2) 信頼される事務局機能の構築

○センター設立10年を機に、これまでの10年間の活動を振り返り、長期的な今後の活動の「指針」及び短期（3年間）の「アクションプラン（2024→2026）」の策定の参考とするため、地域活動の関係者を訪問

- し意見交換を行った。（市町、大学、NPO法人、金融機関、理事経験者、社会福祉協議会等 19名）
- 適切な役割分担とチームワークによって、県民に対する誠実な対応と確実な業務の遂行を図った。東・中・西部3ヶ所に勤務地が分散している中でも、統一感をもった事務局機能を果たすために、スタッフミーティングを定期的に開催するとともに、Zoom等のオンラインによる情報共有や新たに導入したコミュニケーションツールとクラウド機能を情報共有、決裁及び管理業務に活用し、効率的に業務を遂行した。
- 個々の職員が自己研鑽を図るとともに、日々の内部研修及び必要に応じて外部研修を行い、中間支援人材としての専門性（相談対応力、事務支援力、コーディネート力、企画プロデュース力、情報発信力等）を高めた。また、自己評価に基づく職員の人事評価や職員間のコミュニケーションを促進することで、モチベーションの向上を図った。
- 県県民参画協働課をはじめ、県各振興課（東・中・西部）と定期的に協議の場を持ち、情報共有及び意思疎通に努めるとともに、県庁各課及び市町村との連携を図った。
- 災害時（県内外）におけるNPO等、社会福祉協議会、行政、企業等支援組織との連携機能の強化を進めるとともに、職員が外部研修を受講し対応力を高めた。センター内部においても災害時の連絡体制や職員の役割分担や事務機能体制を見直した。
- 役職員を対象とした「コンプライアンス」等の研修や委員会を開催し、公益認定法等の法令、定款や諸規程（規則）に基づく適切な運営、事務処理を行い、社会的信頼を得られるように努めた。

#### ア スタッフミーティング

- ・月1回程度開催（年：19回）※オンラインを活用し、効率的に行つた。

〔理事長+常勤+非常勤+アルバイト〕

4月5日（火）、5月8日（月）、6月7日（水）、6月12日（月）、6月20日（火）、6月26日（月）、  
7月10日（月）、8月7日（月）、9月11日（月）、9月25日（月）、10月10日（火）、11月1  
3日（月）、12月11日（月）、1月9日（火）、2月5日（月）、2月13日（火）、2月22日（木）、  
2月28日（水）、3月11日（月）

#### イ 職員面談、人事評価

- ・理事長、常務理事及び次長が、職員に対して個々に面談を行つた。第1回以降は、個々に人事評価を行い、面談を行つた。
- 個別面談 期首面談 11名 6月14日（水）、6月19日（月）、6月20日（火）、7月14日（金）  
第1回 11名 10月16日（月）、17日（火）  
第2回 2月19日（月）、3月22日（金）

#### ウ スタッフ研修（事業に関わる県内外の情報収集及びネットワーク構築を含む）

＜外部研修＞ 23回37日（全国の中間支援組織又は県等が行う、県内外の研修会等）

期日	場所	参加者	内容
4月15日（土） ～17日（月）	広島市	谷（運営者）	みんなの市民サミット2023～G7広島サミットに市民の声を届ける～
4月21日（金） ～22日（土）	岡山市	毛利・池淵 (運営者) 寺坂・椿	中間支援組織役員向け春の合同研修
8月 8日（火）	オンライン	寺坂（運営者）	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修①
8月 9日（水） ～10日（木）	岡山市	寺坂・椿	トヨタNPOカレッジ中間支援NPO体験合宿
8月18日（金）	オンライン	寺坂（運営者）	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修②
8月26日（土）	大阪市	谷	自治会&地域コミュニティのデジタル化ツールの

			最前線」コトセミナー
8月27日(日)	大阪市	谷	カードゲーム「from Me」体験会@大阪
9月12日(火) ～13日(水)	鳥取市	寺坂(運営者)	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修③④
9月25日(月)	オンライン	寺坂(運営者)	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修⑤
10月6日(金)	オンライン	寺坂(運営者)	NPO支援力応援プログラム組織基盤強化サポート研修⑥
11月1日(水) ～2日(木)	広島市	毛利・池淵・谷(運営者)、寺坂	中間支援組織役職員向け秋の合同研修
11月10日(金) ～12日(日)	島根県(松江市、益田市)	椿	第39回地域づくり団体全国研修交流会島根大会
11月22日(水)	日野町	寺坂・池淵	日野町災害ボランティアセンター運営者研修
12月1日(金)	松江市	毛利	カードゲーム「from Me」体験会@松江
12月1日(金)	東京都(千代田区)	椿	NPO法25周年記念フォーラム「未来の市民社会をともに描こう」
12月2日(土)	東京都(渋谷区)	椿	市民セクター全国会議2023
12月2日(土)	日野町	寺坂	日野町災害ボランティアセンター運営者研修
12月16日(土)	オンライン	毛利	「from Me」ファシリテーター養成講座
1月10日(水)	オンライン	毛利・小林 寺坂	農林水産省「第2回農村RMO推進研究会」
2月16日(金)	鳥取市	寺坂	とつとり未来共創フォーラム
1月17日(水)～ 18日(木)	智頭町	小林・椿 寺坂	智頭町災害ボランティアセンター運営者研修
2月21日(水)～ 3月31日(日)	オンライン	寺坂・椿	ファンドレイジング日本2024
3月7日(木)	神戸市	谷	NPOの「仲間づくり」セミナー

#### ＜内部研修＞ 1回

期日	場所	参加者	内容
3月21日(木)	倉吉未来中心 オンライン	毛利理事長他 役職員	「コンプライアンス等研修」 講師：上田美鈴（キャリアバード）

#### エ 定期協議及び検査等

- ・県県民参画協働課との定期協議 4回 4月5日(水)、6月29日(水)、9月7日(木)、2月7日(水)
  - ・市町村担当課との協議(地域づくり・NPO交流会等)を実施
  - ・県行政監察・法人指導課への報告(事業報告1回、役員変更2回、事業計画1回)
- 県公益認定等審議会「運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査」(県行政監察・法人指導課)の実施  
8月31日(木) 事務所
- ・委託事業にかかわる担当課による検査の実施  
県県民参画協働課「県民活動活性化事業」 4月26日(金) 事務所

・顧問税理士 サンテラス税理士法人（倉吉市） 月1回協議・確認

#### オ コンプライアンス関係

第1回 コンプライアンス委員会	9月27日（水）	参加：小林、寺坂、世瀬
第2回 コンプライアンス委員会	3月 7日（木）	参加：小林、寺坂、世瀬
コンプライアンス研修	3月21日（木）	対象：役職員

#### カ 職員の採用 なし

#### キ 規程等の整備

ハラスマント防止規程、在宅及び事務所外勤務規則、就業規則、非常勤職員就業規則、アルバイト就業規則、育児・介護休業等に関する規程の一部改正、

#### （3）DX化（デジタルトランスフォーメーション化）等によるセンター機能向上

- センターが、相談団体の情報や知識・ノウハウ等を職員間で共有化し、相談された課題や地域情報に対して組織力が発揮できるよう、業務のDX化を進め、基盤を整えた。
- ・コミュニケーションツールの導入により、クラウド上に共有フォルダを作成するとともに、セキュリティ対策を講じた。東部事務所、西部事務所及び事務所外からも情報を共有するフォルダに安全にアクセス可能となった。
  - ・既存資料を電子化し、コミュニケーションツールを活用して団体ごとに整理することで、団体データベースを作成した。
  - ・ホームページを改修し、セキュリティ対策を講じるとともに、サイトマップを整理した。

## 2. 公益目的事業

### 1. 地域づくり活動活性化のための基盤強化事業

#### （1）専門家派遣事業

○NPO等の業務や会計等の専門的な相談に対して、税理士、司法書士、行政書士、社会保険労務士、中小企業診断士、ICT支援アドバイザー等を選定し、個別又は出前相談会に派遣することで、NPO等の事務力の向上やガバナンスに関する課題の解決を図った。

○専門家派遣の活用について、同一団体に年間最大2回の活用ができるよう制度を改正（改正前は、2回目の相談活用から3年経過以降に活用可能）したことにより、団体が抱える課題の速やかな解決につながった。（4団体が2回活用）

専門家の派遣 目標20回

- ・派遣実績 制度改正を広報、周知したが、延べ15回16団体の派遣となった。

区分	回数	団体数	内 容
個別派遣	10回	6団体	行政書士（2回）×ハッピーリージョンプロジェクト（鳥取市） 税理士・社会保険労務士×NPO法人境港スイミングスクール（境港市） 行政書士×NPO法人智頭の森こそだち舎（智頭町） ICTアドバイザー（2回）×鳥取演劇鑑賞会（鳥取市） 行政書士・税理士×NPO法人はなとたね（鳥取市） 行政書士×とまりぎ（日南町）
センター事業	1回	5団体	ICTアドバイザー×境港市NPO団体

出前相談会	4回	5団体	ファンドレイザー×NPO法人十人十色 ファンドレイザー×NPO法人米子ローイング協会
			行政書士×トリクマカフェ鳥取店とりどり（鳥取市） ICTアドバイザー×晴祭おとか（鳥取市） ファンドレイザー×ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ（湯梨浜町）
合計	15回	16団体	

・専門家の登録

登録専門家	東部	中部	西部	計
税理士	2名	3名	4名	9名
司法書士	2名	一	一	2名
行政書士	8名	3名	6名	17名
社会保険労務士	5名	1名	2名	8名
中小企業診断士	1名	1名	5名	7名
ICTアドバイザー	7名	1名	一	8名
ファンドレイザー	1名	一	1名	2名
計（延べ人数）	26名	9名	18名	53名
実人数合計	20名	8名	17名	45名

※「とつとりソーシャルビジネスサポートネットワーク」構成団体の参加を促す。

(2) NPO経営実態把握事業

○県のホームページに掲載されている公開情報、アンケート、訪問又は電話による聞き取りにより、NPO法人の経営実態を調査し、相談対応及び伴走支援等の基礎資料となる「NPO経営実態資料」（収支構造や雇用等経営状況、会計事務等の運営状況及び情報収集・発信等の活動状況並びにそれらの課題をとりまとめた資料）を更新、整備した。

ア アンケート調査

「鳥取県内のNPO法人の実態と課題に関するアンケート」実施

・実施期間及び回収数：7月10日（月）～2月22日（木）回収数計65団体／送付数299団体

イ 訪問又は電話による聞き取り

・更新データ件数（経営実態資料）及び聞き取り（訪問又は電話による聞き取り調査）の目標数30NPO法人  
実績：30NPO法人（東部10、中部10、西部10）

＜聞き取り先＞

地域	聞き取り先団体	
東部	10	NPO法人ハーモニイカレッジ（鳥取市）、NPO法人白うさぎ（鳥取市）、NPO法人智頭の森こそだち舎（智頭町）、NPO法人いちばん星（鳥取市）、NPO法人MCW経営サポートセンター（鳥取市）、NPO法人ファザーリング・ジャパン中国（鳥取市）、NPO法人はなとたね（鳥取市）、NPO法人青い鳥の会（鳥取市）、NPO法人OMU（鳥取市）、NPO法人ひとりじやない（鳥取市）
中部	10	NPO法人花本美雄文化振興会（琴浦町）、NPO法人あっとほうむ（倉吉市）、NPO法人糸（倉吉市）、NPO法人養生の郷（倉吉市）、NPO法人IJU（倉吉市）、NPO法人NPOみささ温泉（三朝町）、NPO法人ピアサポートつむぎ（倉吉市）、NPO法人塩谷定好フォトプロジェクト（琴浦町）、NPO法人里山地域研究会（三朝町）、NPO法人まちづくりネット（北栄町）
西部	10	NPO法人明るい生活（米子市）、NPO法人西部ろうあ仲間サロン会（米子市）、NPO法人南部町総合型地域スポーツクラブ（南部町）、NPO法人米子ローイング協会（米子市）、NPO法

		人なんぶ里山デザイン機構（南部町）、NPO法人大地（日吉津村）、NPO法人YSSたいせん（大山町）、NPO法人中海再生プロジェクト（米子市）、NPO法人希望の星（米子市）、NPO法人ワークショップアクティブ（米子市）
--	--	--

#### ウ NPO経営実態資料の作成

- ・NPO法人の活動計算書等、県ホームページ掲載の公開情報を分析した結果を、鳥取大学地域学部の竹内潔准教授及び同研究室の学生と共同で取りまとめ、調査報告書として作成、公開した。
- ・上記結果をNPO法人毎にファイリングした資料を作成した。

#### （3）非営利組織基盤強化・評価推進事業

○NPO等の組織力強化・ガバナンスの向上を図り、社会的信用を高めるため、組織基盤強化支援を行うとともに、積極的な情報公開・情報発信を促した。

#### ア 非営利組織評価推進事業

- ・(公財)日本非営利組織評価センター（JCNE）との連携  
JCNEグッドガバナンス評価員を対象としたアドバンス評価の新評価基準の説明会（オンライン）4月26日（水）オンライン参加：寺坂  
県外NPO法人への認証評価 令和6年1月31日（水）
- ・NPO法人大地（日吉津村）がベーシックガバナンスチェック※2を実施  
※2 「ベーシックガバナンスチェック」…JCNEの評価基準23項目に基づき、団体運営の基本についてセルフチェックと提出書類をもとに組織評価を行っている。継続的に第三者評価を受け、情報開示に積極的な透明性の高い団体として、JCNEが支援を推奨している。

#### イ 休眠預金（2021年度通常枠、2022年度通常枠）採択団体に対する組織評価及び伴走支援

持続可能な組織基盤強化を目的に実施する「休眠預金等活用事業」の採択団体に対して、規程類の作成、社会的インパクト評価、組織診断等の評価活動の支援を行った。

#### ウ 情報開示・情報発信支援

- ・県県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」、日本財団CANPAN等のポータルサイト、「とっとりSDGsプラットフォーム」等を活用して、情報開示・発信支援を行った。

#### （4）NPO基盤強化事業

○NPO法人が、会計・税務・労務・登記・所轄庁事務・定款に基づく組織運営等、基本的な事務力を獲得するとともに、ガバナンスの構築により、その自立性、透明性、信頼性の向上を図るため、会計基準活用等地域づくり活動、NPO活動におけるノウハウの提供など、団体のニーズや状況を踏まえ基盤強化に必要な講座を企画し、実施した。開催目標3回に対し3回実施。

○講義編で資金調達の目的、方法等について考える機会を提供し、実践編で寄付集めの方法、進め方及び広報について演習したことで、団体が寄付集めの計画の見直しを行い、即実践に向かうことができるようになった。

#### ア NPOのための資金調達セミナー

区分	内容	日時	場所	参加人数
講義編	非営利団体の資金調達の「いろは」	8月4日(金) 13:30～15:30	オンライン	25名
実践編 (東部)	やってみよう！ 寄付集めのためのワーク	8月25日(金) 13:30～16:30	県民ふれあい会館	8名
	※16:00～16:30は個別相談会	8月26日(土) 13:30～16:30	鳥取県立武道館	4名

## イ NPO法人事務説明会

NPO法改正があった場合等に、東・中・西部振興課とともに開催する。 今年度開催なし

### (5) 相談体制整備・情報発信事業

#### ①とっとり創生支援センター事業

○東部・西部に支部を設置し、東・中・西部の県振興課と協働して、圏域内の相談対応、団体間のネットワーク構築支援等を行った。また、必要に応じて出張による相談対応を行った。

○相談内容を共有し、その後の対応に活かすため、鳥取県関係部署と連携し合同会議を開催した。

・設置場所 東部とっとり創生支援センター 県地域づくり推進部東部地域振興事務所内  
西部とっとり創生支援センター 県西部総合事務所地域振興局西部振興課内  
中部とっとり創生支援センター (公財) とっとり県民活動活性化センター内

・相談対応 年間目標延べ200件に対して、延べ244件

(相談員各支援センターに1名、計3名配置し、それぞれ記録簿を作成)

・合同会議の開催 月1回程度 年13回実施 ※8月は地区別に2日に分けて実施  
4月13日(木)、5月11日(木)、6月8日(木)、7月12日(水)、8月7日(月)(中部)、  
8月10日(木)(東部、西部)、9月14日(木)、10月11日(水)、11月9日(木)、  
12月14日(木)、1月11日(木)、2月8日(木)、3月14日(木)

#### ②相談対応・出前相談事業

○多様な主体からの相談対応や伴走型個別支援を行うことにより、県民活動の活性化及び、持続可能な活力ある地域社会づくりに寄与した。

○各支援事業にあわせ、又他の支援団体等と連携するなどして、伴走型個別支援及び出前相談会を行った。

○新たな試みとして事務所外での相談日を設けたことにより、距離的な問題で相談に行きづらかった団体も気軽に相談することができた。

・相談件数 延べ259件(うち創生支援案件244件)

<地域別>

(令和6年3月31日現在)

区分	東部	中部	西部	隣接県	その他県外
件数	112件	71	81件	7件	8件
※昨年度	※114件	※82件	※89件	※5件	※11件

(他、SDGsに関する相談)

区分	東部	中部	西部	県外
件数	9件	13件	14件	2件

<分野別>

区分	①まちづくり	②子育て支援	③障がい者支援	④子どもの健全育成
件数	68件	44件	26件	22件
区分	⑤学術・芸術・文化・スポーツ	⑥高齢者支援	⑦災害救援	⑧中山間地域支援
件数	21件	20件	14件	13件
区分	⑨社会教育	⑩経済活動・産業振興	⑪環境保全	⑫IT・情報化
件数	8件	7件	6件	6件
区分	⑪観光振興	⑭国際協力	⑯保健・医療	その他
件数	6件	5件	5件	42件

<内容別>

区分	①情報収集	②資金調達	③組織運営	④団体・プロジェクト
----	-------	-------	-------	------------

				立上げ
件数	40件	34件	31件	31件
区分	⑤助成金情報	⑥法人設立	⑦助成金申請	⑧講師依頼
件数	29件	27件	19件	10件
区分	⑨会計	⑨行政との協働	⑨ネットワーク	その他
件数	7件	7件	7件	74件

- ・**伴走型個別支援** 目標10団体に対して、実施12団体（東部3、中部5、西部4）

主な支援内容：組織基盤強化、資金調達、プロボノ等

区分	支援団体名	
東部	3	まちのわ宝木（鳥取市）、とつとり震災支援連絡協議会（鳥取市）、るりゆーる（鳥取市）
中部	5	西郷コミュニティセンター（倉吉市）、灘手コミュニティセンター（倉吉市）、NPO法人琴浦立子谷ふるさとプロジェクト（琴浦町）、学校法人松柏学院倉吉北高等学校（倉吉市）、Let's Go!北栄ツアーア実行委員会（北栄町）
西部	4	境港親と子どもの劇場（境港市）、とまりぎ（日南町）、JPMA（米子市）、日の出湯元気ふろじエクト（米子市）

- ・**出前相談会の開催** 東・中・西部3ヶ所×各1回=3回（相談員を配置し、記録簿を作成）に対して、9回開催した。

事務所外でNPO等を対象とした「なんでも相談会」を開催。6回

NPOのための資金調達セミナーにおいて専門家等による相談会を開催。2回

とつとり元気フェスにおいて専門家等による相談会を開催。 令和6年2月4日（日）1回

### ③団体の総合支援モデル事業

○組織の基盤強化、人材育成、資金調達などの課題を総合的に解決しながら、ガバナンス認証や認定NPO法人の認証に向かおうとする団体を、センターのあらゆる事業を複合的に組み合わせ支援機能を最大限に活用し、団体の取組を支援した。

- ・**支援団体** 1団体以上に対して、2団体支援

支援団体	目 標	支援メニュー	成 果
認定NPO法人ハーモニイカレッジ	非営利組織評価センター（JCNE）のグッドガバナンス認証取得 ・Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs 国内助成申請サポート	組織基盤強化セミナー 伴走支援	Panasonic NPO/NGOサポートファンド for SDGs 国内助成は採択に至らなかったが、その過程で作成した中長期の事業計画や組織基盤強化の計画を、理事・会員に報告、共有し、組織や地域の未来を考えるきっかけとなつた。
学校法人松柏学院倉吉北高等学校	NPO法人設立（総合型地域スポーツクラブ）+組織基盤強化+資金調達	伴走支援	当初の予定通り、NPO法人を設立した。（令和6年3月19日認証、令和6年4月1日登記） 法人設立前より、地域との対話を設けるとともに、寄付や会費、助成金の考え方やポイントを整理した。

#### ④情報集積・発信事業

○情報誌、機関紙を定期的に発行し、センター事業やNPO等の認知の向上や、活動に役立つ情報等の発信を図った。

・NPO活動、ボランティア活動、地域づくり活動に関する情報を発信する情報誌の企画、発行

情報誌「てとり」 年2回発行 県内外の活動団体、行政、公共施設等400ヶ所

第19号 10月10日発行

第20号 3月11日発行

・センターが行う講座や研修等の事業の情報を時期に応じて発信する機関紙の企画、発行

機関紙「センターつうしん」 年4回発行 県内全域のNPO等400ヶ所

第35号：7月28日発行 第36号：10月10日発行

第37号：12月8日発行 第38号：3月19日発行

○県民活動に関する情報を、センターのウェブサイト、SNS、県県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」の登録・発信機能等を活用して、広く県民、NPO等へ発信した。

・ウェブサイトの更新 月4回以上の目標に対して、月平均4.5回更新

・県県民参画協働課「令和新時代創造県民運動サイト」メール配信機能による情報発信

年4回の目標に対して15回実施

○メディアへの情報提供、新聞掲載等による広報を行い、センター事業の認知を図った。

・研修講座、寄付金贈呈式等の開催の際に、県民参画協働課の協力を得て、プレスリリースを発信

・新聞広告掲載 12月9日（土）とつとり世界子どもの日寄付キャンペーンのPR

## 2. ネットワークを活用した持続可能な地域づくり支援事業

### （1）社会人・若者ボランティア（プロボノ）推進事業

○支援を希望する県内のNPO等と、自らのスキルや経験を活かして社会貢献活動を行いたい社会人・若者をマッチングし、プロジェクトを実施した。

○鳥取大学地域学部と連携し、大学生のスキルを活かして団体の情報発信を支援する「ミニプロボノ」を実施した。

○プロボノプロジェクトは、参加するプロボノワーカーへのアンケートを基に、実施期間や役割などの実施方法を見直したことにより、プロボノワーカーの負担を軽減し実施することができた。

#### ア. プロボノ説明会及び育成研修

プロボノ支援を受けたいNPO等及びプロボノワーカー希望者向けの説明会及びプロボノワーカーの育成研修を実施した。

・受入団体の募集 4月11日（火）～5月15日（月）

審査会 6月2日（金）

申請2団体（中部2） 採択1団体（中部1）

・説明会 オンライン ①4月11日（火）参加8名 ほか個別説明2名  
②7月19日（水）参加9名

プロボノワーカー 県内登録者66名、新規登録者6名、プロジェクト新規参加者4名

・育成研修 9月25日（月）オンライン 参加9名

#### イ. プロボノプロジェクト実施

県内外の社会人・若者が自らのスキルを活かして県内のNPO等を支援する、ボランティア（プロボノ）プロジェクトを実施した。

・プロジェクト（9～12月） 1件

区分	活動日等
採択団体	みんなの食堂ゆるりん運営委員会（湯梨浜町）
内容	事業戦略支援（組織の課題整理）
ワーカー	4名
キックオフ事前ミーティング	9月25日（月）オンライン 参加者：ワーカー5名
キックオフミーティング	10月7日（土）湯梨浜町総合相談センターどれみ 参加者：団体、ワーカー6名
チームミーティング	9月25日（月）～11月28日（火）6日
ヒアリング	10月7日（土）、10月22日（日）
最終提案	12月14日（木）オンライン、参加者：団体2名、ワーカー3名
成果報告会	2月11日（日）湯梨浜町総合相談センターどれみ 参加者：13名

ウ. 大学生によるミニプロボノ

鳥取大学コミュニティ創造支援論と連携して、学生がプロボノを体験する機会を提供した。

区分	実施日等
受入団体募集	3月20日（月）～4月17日（月）
学生による受入団体選定	4月27日（木）～5月1日（月）
研修（講義）	5月11日（木）、5月18日（木）、5月25日（木）
ヒアリング	6月8日（木）
最終成果物提出	8月28日（月）
ヒアリング受け入れ先	境港親と子どもの劇場、NPO法人ピアサポートつむぎ、Frontier School、NPO法人智頭の森こそだち舎、NPO法人未来

エ. プロボノ報告会

期日及び場所	内 容
2月11日（日） 湯梨浜町総合相談センターど れみ	活動報告：プロボノワーカー、みんなの食堂ゆるりん 鳥取大学 参加者：13名

（2）地域づくり活動体験機会提供事業

- 高校生や大学生等の若者をはじめ、県内外の多くの人に県内の地域づくり活動へ興味をもってもらうきっかけづくりを行った。
- 夏休み期間を中心に、NPO等地域づくり団体でのボランティア体験の機会を提供することで、若者をはじめ県内からボランティア活動に参加したい人の地域づくり活動への参加を促進した。
- 大学等の協力を得ながら、若者向け地域課題解決ワークショップ（出前講座）を開催した。
- 鳥取環境大学、青谷高等学校については、事業実施後担当教員と次年度の実施に向けての協議を行い、継続的な連携に向けての関係が構築できた。
- 青谷高等学校の「青谷ごみ当番」のプロジェクトでは、相談対応や情報誌取材による情報発信の支援を行ったことが、とつとりSDGsアワードのセカンドステップで入賞、うみぼす甲子園「ソーシャルアクション賞」受賞の後方支援となつた。

ア 地域づくり活動体験プログラム（夏のボランティア体験）

- ・受入団体募集期間：3月3日（金）～4月3日（金） ※県内高校に募集案内送付
- ・ボランティア募集期間：5月8日（月）～5月31日（水） 再募集：6月12日（月）～6月22日（木）  
受入期間：7月22日（土）～9月30日（土）

＜申込・参加状況＞

区分	合計	東部	中部	西部	県外
当初の申込人数	27名	5名	12名	9名	1名
再募集の申込人数	11名	4名	0名	7名	0名
調整後の申込人数	37名	9名	12名	15名	1名
実際の参加人数（延べ人数）	46名	8名	12名	25名	1名

※申込人数の内訳：37名（鳥取東、鳥取西、青翔開智、倉吉総合産業、米子東、米子南、米子北、米子松蔭、米子工業高等専門学校、鳥取短期大学、鳥取看護大学、香川大学）

- 受入団体 実施16団体 参加者からの希望なし：3団体 受入人数：3人程度／団体

地域	受入団体	
東部	[実施] 7団体 [受け入れなし] 2団体	イラストレーター毛利彰の会（鳥取市）、NPO法人鳥の劇場（鳥取市）、Tottori Mama's（鳥取市）、鹿野まち普請の会（鳥取市）、しかのみんなの居場所・みんなの食堂（鳥取市）、災害支援ネットワークNPOかけはし（鳥取市）、NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん（鳥取市）
中部	[実施] 5団体 [受け入れなし] 1団体	NPO法人こども未来ネットワーク（倉吉市）、NPO法人養生の郷（倉吉市）、みんなの食堂ゆるりん運営委員会（湯梨浜町）、ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ（湯梨浜町）、讚郷愛林協会（倉吉市）
西部	[実施] 4団体	トット編集部（米子市）、子どもの人権広場（米子市）、NPO法人米子ローライニング協会（米子市）、NPO法人保育サポートクローバーキッズ（米子市）

- 受入団体へのアンケート実施 9月6日（水）～9月15日（金）
- 参加者へのアンケート実施 9月27日（水）～10月13日（金）

イ 若者向け地域課題ワークショップ（出前講座）の開催

- 鳥取大学（コミュニティ創造支援論）で講義とミニプロボノの実施  
代表教員：菰田レエ也 受講生39名  
研修：5月11日（木）、5月18日（木）、5月25日（木）  
ヒアリング及び成果物作成：6月8日（木）  
最終成果物提出：8月28日（月）  
受け入れ先：境港親と子どもの劇場、NPO法人ピアサポートつむぎ、Frontier School、NPO法人智頭の森こそだち舎、NPO法人未来
- 公立鳥取環境大学（特別演習B）でNPOやボランティアの実態を現地で学ぶ実習として開催  
代表教員：倉持裕彌 受講者5名  
導入講義・オリエンテーション：8月28日（月）  
フィールドワーク：とつとり震災支援連絡協議会（9月6日（水）午前、7日（木）午後）  
NPO法人ふふや（9月7日（木）午後、8日（金）午後）  
認定NPO法人ハーモニイカレッジ（9月9日（土）午後～10日（日）午前）  
認定NPO法人十人十色（9月11日（月）午前～12日（火）午後）  
振り返り：9月19日（火）10：30～12：00 公立鳥取環境大学
- 境高等学校の「境考古学」  
SDGsの取組紹介 受講生約20名  
9月13日（水）14：45～16：25
- 青谷高校の「だっぴ」

地域づくり、キャリアビジョンについて 受講生6名

9月14日(木) 13:00~16:00

- ・鳥取大学(菰田ゼミ)で講義

鳥取県内のNPO法人について 受講生11名

1月16日(火) 8:45~10:15

## ウ その他

- ・米子東高校

SSH(スーパー・サイエンス・ハイスクール)イノベーション成果発表会、探求学習に関する意見交換  
相手方 米子東高等学校教員、湯梨浜学園教員 等

7月27日(木) 10:00~13:00

- ・県の若者と地域のマッチング事業に係るミーティング

相手方 鳥取環境大学、鳥取大学、NPO法人b an k u p、県県民参画協働課、鳥取市協働推進課  
6月12日(月) 10:00~11:00

- ・鳥取環境大学副学長との意見交換

2月9日(金) 10:00~11:00

### (3) 持続可能な地域づくり促進事業

○NPO等同士がお互いを知り、ともに支え合う連携・協働のネットワークの形成及び地域課題解決に取り組む  
支援体制構築のきっかけづくりとするため、NPO等とのネットワーク会議等を開催した。

○県内のボランティア活動を支援する団体・機関(鳥取県社会福祉協議会等)と、必要な情報を共有し連携を図った。

○市町村を跨いだ交流会や、複数の主体で連携しての開催が増えた。

## ア 地域づくり活動のサポート 目標6回に対して8回開催

区分	関係市町	開催日・会場	内容等
東部	鳥取市	2月3日(土) さざんか会館	「つながり」をテーマとした交流会
	鳥取市	2月19日(月) 鳥取市民交流センター	減災に向けたまちづくり交流会
中部	1市4町(倉吉市・三朝町、 湯梨浜町・北栄町・琴浦町)	3月17日(土) エキハブル倉吉	地域づくり活動報告会&交流会
	三朝町、琴浦町	3月20日(水) 琴浦町役場分庁舎	地域おこし協力隊(地域支援人材)
西部	境港市	7月22日(土) 境港市民活動センター	家族みんなでできるSDGs
	境港市	1月20日(土) 境港市民活動センター	市民活動のための情報発信&情報交換会
	境港市	2月3日(土) 境港市民活動センター	読み聞かせと子どもの権利のお話
	南部町、大山町	2月5日(月) キナルなんぶ	地域づくり研修交流会

## イ 持続可能な地域づくり促進

○自治会や地域づくり団体等が開催する出前講座や研修会等に対する計画立案のアドバイスや講師としての出講、実行委員会や審査会への参画など、センター職員が幅広く地域づくりの支援活動に携わった。

- ・自治会や地域づくり団体等が開催する出前講座や研修会等に対する計画立案のアドバイスや講師としての出講

延べ20回

北栄町、倉吉市灘手コミュニティセンター、倉吉市なだて村づくり協議会、倉吉市西郷コミュニティセンター（×2）、倉吉市明倫地区コミュニティセンター、琴浦まちづくりネットワーク（×2）、鳥取市湖南地区（×2）、鳥取市明徳地区まちづくり協議会、鳥取市米里地区（×2）、いなば移住支援ミーティング（×3）、倉吉市上灘コミュニティセンター、南部町東西町地域振興協議会、南部町天津地区地域振興協議会、鳥取市まちづくり協議会・地区公民館

- ・県、市町村との連携

鳥取市協働推進課、県東部中山間地域振興チーム、県中部中山間地域振興チーム、県西部中山間地域振興チーム、県人口減少社会対策課、三朝町企画健康課、倉吉市地域づくり支援課、境港市、湯梨浜町デジタル・みらい戦略課、南部町、大山町、伯耆町

- ・共助交通交流会

「第3回ソトバタ交流会」

日時：12月12日（火）13：30～15：30

会場：県民ふれあい会館

- ・社会福祉協議会との連携

鳥取県社会福祉協議会…各種委員会、理事会への参加

「災害ボランティア活動関係機関連絡会」の構成員として参加

市町村社会福祉協議会（鳥取市、米子市、倉吉市、北栄町、境港市）…情報共有、個別協議

- ・高校、大学等との連携 高校・大学への訪問 8回（高校7、大学等1）

訪問：[5月9日] 鳥取短期大学、倉吉西高等学校、倉吉東高等学校、[5月17日] 米子東高等学校、

米子西高等学校、米子松蔭高等学校、日野高等学校 [7月24日] 青谷高等学校

[1月30日] 境高等学校、[2月9日] 鳥取環境大学

夏のボランティア体験事業、若者向け地域課題ワークショップ（出前講座）等の打合せ、連携

- ・「地域の中間支援団体創出による空き家対策プロジェクト」

国土交通省が実施する「令和5年度空き家対策モデル事業」に「地域の中間支援団体創出による空き家対策プロジェクト（申請者：NPO法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会）」が採択され、活性化センターも連携団体として参画。空き家のわセミナーの開催や冊子「空き家のわ」の作成に協力をした。

「空き家のわセミナー」 第1回 10月15日（日）、第2回 11月11日（土）、

第3回 1月21日（日）、第4回 2月17日（土）

## ウ ボランティの利用促進

○ボランティア募集情報を掲載発信し、周知を行った。成果目標20件に対し16件実施。

イラストレーター毛利彰の会、特定非営利活動法人こども未来ネットワーク、みんなの食堂ゆるりん運営委員会、ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ、特定非営利活動法人鳥の劇場、鹿野まち普請の会、子どもの人権広場、トット編集部、NPO法人米子ローイング協会、NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん、若桜宿をかけめぐる事業実行委員会、プロボノワーカー、鳥取県ユニセフ協会、NPO法人ピアサポートつ

#### (4) 多様な主体による連携の促進

- 県と連携し、持続可能な地域社会の実現を目指し、SDGsの普及啓発を図った。若者、企業、NPO等、多様な主体の参画を得て、地域の課題解決及び新たな価値創出にむけた意見交換を実施した。具体的には、SDGs推進のプラットフォームを広げ、解決すべき課題やテーマを設定して、民間主体のプロジェクトチームの実践を伴走した。
- 民間主体のプロジェクトチーム（災害分科会）では、構成メンバーの日頃からの関係性構築や情報共有により、台風7号の際の鳥取市災害ボランティアセンター運営において、それぞれの強みを生かした役割分担と状況に応じた対応を行うことができた。また、災害ボランティアセンターで対応できないボランティア案件については、構成メンバーが連携して対応することができた。

##### ①民間主導の参加型でゆるやかな「とっとりSDGsプラットフォーム」の運営【事務局】

- ・行動を促す登録の推進 登録目標 100件（個人・団体） 現在124件
- ・SNS、オンラインツール等を活用した情報共有、情報収集・発信
- ・事務局：センター

鳥取県内の市民、NPO、企業、行政、大学・学校など、多様な主体が行うSDGs（持続可能な開発目標）の取組を共有・発信し、分野、組織、セクターを超えた連携・協働による持続可能な地域づくりの推進を目的とする「ゆるやかな参加型のプラットフォーム」

登録団体 124

企業等	NPO等	教育機関	自治体、公的機関	個人	計
22	76	4	6	16	124

SDGs折り鶴プロジェクト（G7市民社会コアリジョン2023×SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット共同企画）

- ・回収拠点として協力し、企業・団体・個人に呼びかけ、折り鶴37,095羽（総数57,232羽）を広島へ送付

##### ②SDGs推進のプロジェクト推進及び意見交換会・交流会等の開催

- ・地域課題の解決、持続可能な地域づくり等、SDGs推進のプロジェクトとして「災害支援」をテーマとした「災害分科会」を運営した。
- ・SDGsに関わる研修会、意見交換会・交流会等の開催  
上記プロジェクト等をテーマにした意見交換会・交流会を3回実施した。

#### ア プロジェクト形成

##### ○災害支援

とっとりSDGsプラットフォーム災害分科会

オンラインミーティング 4月10日（月）、5月10日（水）、7月6日（木）、8月29日（火）、9月20日（水）、10月30日（月）、12月22日（金）、2月5日（月）

<協力企画>

気仙沼まちづくりセンター災害ネットワーク学習会 9月13日（水）

<協力企画>

さかいみなどHappyぼうさいプロジェクト 9月14日（木）

<オブザーバー参加>

台風7号鳥取市災害ボランティアセンター開設支援、運営支援 8月21日（月）～8月31日（木）  
(9月30日（土）閉鎖)

## イ 意見交換・交流会

- ・第1回 1月23日(火) とっとりSDGs意見交換会 オンライン 参加：11名  
「今日から始めよう、誰でもできるSDGs」  
オープニング：「SDGsを取り巻く動き～折り鶴プロジェクトの報告から～」  
事例報告：(株)webもり(鳥取市)、(一社)お助けステーション心結(湯梨浜町)、  
自然農法さかい夢の浜(境港市)  
意見交換：事例報告を受けて、SDGsを考える。
- ・第2回 2月4日(日) とっとりSDGsプラットフォーム交流会 とりぎん文化会館  
参加：25名  
「何から始める？SDGs～世界がもし100人の村だったら～」  
ファシリテーター：とっとりSDGs伝道師  
※「とっとり元気フェス」関連企画として開催
- ・第3回 2月29日(木) とっとりSDGs意見交換会 鳥取市民交流センター 参加：16名  
「災害時に何ができるのか～被災者の困りごとに対して自分たちができるることは～」  
情報提供：災害時(発災直後・緊急期、復旧期、生活再建期、防災・減災)の各時期に起こる問題とSDGsの17のゴールとの関係性の説明  
意見交換：災害時に自分や家族に起こりうる困りごとを共有し、それぞれができること、対応策などについてグループで話し合う。

## ウ SDGsに関する講師参加、研修・会議への参加等

参加形態	日時	場所	派遣者	研修会等
講師	6月27日(火)	鳥取短期大学	毛利	くらしの経済・法律講座(SDGs)
講師	7月24日(月)	鳥取大学	毛利	くらしの経済・法律講座(SDGs)
講師	2月 2日(金)	住友生命鳥取支社	毛利	生命保険協会鳥取県協会 「SDGsセミナー」
調査報告 *共催	2月27日(火)	ヒューリック浅草橋 (東京都台東区)	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット「NPOのSDGs調査報告フォーラム」
講師	3月19日(火)	パルトピア山口 (山口県山口市)	毛利	やまぐち県民活動支援センター 「SDGs勉強会」

### ③とっとりSDGsパートナー制度の推進

県と連携し、SDGsに取り組む個人・団体を対象に、SDGsパートナーとして参画を促し、SDGsの認知度向上と取組の「見える化」によるSDGsゴール達成に向けた活動の活性化を図った。

- ・パートナー制度に係る募集・広報、申込受付・登録手続及び登録者の管理・活動状況の把握

目標 100件程度 登録数 36件

※「鳥取県令和新時代創生戦略」の令和6年度登録件数目標 500件 登録数 594件

- ・パートナー交流イベントへの協力

県県民参画協働課が開催の「とっとりSDGsシーズン2023」(10月1日(日)～12月31日(日))

「レッツ、サステナブル！とっとりユースアイデアオーディション」、とっとり若者活躍局チームプロジェクト「I LOVE とっとり フォト&動画キャンペーン」の案内

- ・県がすすめるとっとりSDGsネットワーク及び認証制度創設の事務局への参加

登録団体 594

企業	NPO等	教育機関	個人	計

#### ④「とっとりSDGs伝道師」制度の運営

SDGsの普及啓発の核となる人財として県が選定・任命する「とっとりSDGs伝道師」制度の周知、講習の実施及びSDGs研修会等への派遣（出講）に関する業務を行った。

- ・制度の周知

センターホームページ、FB、助成金説明会等のセミナーでの案内、事務所へのチラシ配架、また相談対応時において制度の紹介等を行い、周知を図った。

- ・講習の実施

9月27日（水）オンラインにて開催 参加：伝道師8名、県県民参画協働課3名、センター1名

- ・派遣（出講）に関する調整、報償費、旅費の支給

申請 29件、実施 24件、取り下げ 5件

### 3. 地域課題解決等に取組む団体活動促進支援事業

#### （1）助成金活用促進事業

○県内外の助成金情報を紹介し、効果的な活用を促す「助成金合同説明会」を開催するとともに、センターが募集する補助金の周知を行った。

○初の試みとして、計画的、効果的に助成金を活用している団体や、助成金の採択にあたっての審査を行う視点での事例紹介を行うことにより、申請にあたって押さえるべきポイントや考え方を伝えることができた。

#### ア 助成金合同説明会

県内外の助成団体の説明、助成金ミニ講座及び事例紹介ののち、個別相談会を実施し、申請及び採択団体の拡大を図った。

開催方法	内容	日時	場所	参加団体数
集合	助成金合同説明会&相談会	8月3日（木） 13:30～17:00	エキパル倉吉多目的ホール	22団体
	助成金ミニ講座			32名
集合	助成金活用事例紹介	3月1日（金） 13:30～15:30	エキパル倉吉多目的ホール	24団体
	助成金ミニ講座			27名

・助成団体の説明：株式会社鳥取銀行とりぎん青い鳥基金、公益財団法人ごうぎん文化振興財団、あいおいニッセイ同和損害保険株式会社あいおいニッセイ同和損害保険プログラム、中国労働金庫中国ろうきんNPO寄付システム、鳥取県共同募金会赤い羽根共同募金、鳥取県県民参画協働課ギフ鳥

・事例紹介：NPO法人大地（日吉津村）、株式会社鳥取銀行とりぎん青い鳥基金、鳥取県県民参画協働課ギフ鳥

#### イ 補助金の周知

「助成金合同説明会&相談会」をはじめとして「控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金」等について、約470か所の法人、団体へ郵送、ホームページ、フェイスブック及びメーリングリストで周知を行った。

#### （2）資金調達支援事業

○NPO等による団体運営や活動に必要な資金の確保につなげるため、資金調達に関するアドバイス等を行った。

・寄付についての相談に対し助言した。（6件）

・助成金・補助金申請の相談に対し助言した。（29件）

・クラウドファンディングの相談に対し概要と活用について説明した。（3件）

- ・その他の資金調達の相談に対し助言した。（4件）

### （3）寄付つき商品開発普及事業

○寄付つき商品に新たにとりくみたい企業等と活動団体とをマッチングし、開発支援・広報を実施した。

マッチング件数：27件 実施件数：27件 寄付先団体：18団体 寄付金額：418,409円

○寄付金額が、事業開始以来最高額となった。また、キャンペーン参加をきっかけとして通年の寄付つき商品として取り組むこととした企業があった。

○イベントでの収益を寄付につなぐ企画をした団体が、寄付つき商品の手法を活用された。（（4）①に記載）

#### ア 寄付つき商品 通年実施分 実施数2件（うち継続1件） 寄付先団体2団体

企業名	所在地	商品名	寄付内容	寄付先団体	寄付金額
寿製菓株 (平成29年度～)	米子市	スタミナ納豆の素	購入1袋につき10円を寄付	こども食堂とみんなの居場所ほっとここ	211,900円 (2023年3月1日～2024年2月29日)
和食処やじきた (令和5年度～)	米子市	お子さまメニュー	売上の5%を寄付	子どもの居場所ネットワーク“えんたく”	37,146円 (2023年1月～12月)

#### イ とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン

国連総会で子どもの権利条約が1989年11月20日（世界子どもの日）に採択されて30年目にあたる令和元年度からスタートした「とっとり世界子どもの日寄付キャンペーン」。

12月の寄付月間を含む11月20日（月）～12月31日（日）をキャンペーン期間とし、子ども育て支援団体を寄付先対象として「お買い物チャリティー」及び「カンパイチャリティー」を実施。

#### ＜キャンペーン参加企業・店舗＞ 実施数25件（うち継続19件） 寄付先団体17団体

企業名（チラシ掲載名）	所在地	商品名	寄付内容	寄付先団体	寄付金額
うなぎ・郷土料理 梅乃井	鳥取市	ドリンクメニュー	1杯につき10円を寄付	NPO法人智頭の森こそだち舎	10,880円
鳥取の地酒てんまり	鳥取市	生ビール	1杯につき50円を寄付	NPO法人鳥取・森のようちえん・風りんりん	10,000円
居酒屋 玄	鳥取市	オリジナルソース“とっと梨ソース”	箱なし（税込み700円）1本につき10円、箱入り（税込み980円）1本につき20円を寄付	とっとり子どもの居場所ネットワーク“えんたく”	0円
たにがみ農園	鳥取市	なたまめ茶	売上の5%を寄付	NPO法人bankup	2,400円
有限会社山岡（ごはん山oka）	鳥取市	おにぎり	店舗（カインズ内モール敷地）での販売1個につき1円を寄付	鳥取県ユニセフ協会	5,000円

株式会社Web もり	鳥取市	期間中のInstagram 投稿	いいねで1円を寄付	一般社団法人みんなの実家	10,000 円
合同会社nut710 (Churoro' 710)	倉吉市	星空舞米粉チュロス	1本につき10円を寄付	NPO 法人子ども未来ネットワーク	2,174 円
合同会社つなぐ 薬膳食堂大挾	倉吉市	薬膳ランチ	1食につき30円を寄付	チャイルドラインうさぎのみみ	6,000 円
(有) 鶴乃觜	倉吉市	打吹もなかとはーこさんもなかセット	1セットにつき30円を寄付	NPO 法人ピアサポートつむぎ	750 円
手ぬぐい工房らつぶ	倉吉市	手拭い(330円以上)	1枚につき30円を寄付(店内商品に限る)	自然がっこう旅をする木	5,000 円
りんご舎	倉吉市	足つぼ、ベビーケアなど	全メニューの売上の5%を寄付	自然がっこう旅をする木	12,000 円
コスメティッククリアン	倉吉市	15分クイックエステ	期間中の売上げの一部を寄付	ゆりはま子育てネットワークくふくふ	5,000 円
梅津酒造	北栄町	酒粕	1につき10円を寄付	NPO 法人ピアサポートつむぎ	5,000 円
美酒佳肴ゆらく	米子市	日本酒	1杯につき10円を寄付	認定NPO法人ハーモニイカレッジ	17,200 円
有限会社松月旅館 皆生松月	米子市	縁起酒3趣セット	売上の5%を寄付	NPO 法人鳥取・森のようちえん・風りんりん	3,795 円
有限会社松月旅館 皆生游月	米子市	レッジャーノ ランブルスコアマービレ フリッツアシテ 50ml、125ml	売上の5%を寄付	子どもの人権広場	4,020 円
お肉のなべさん	米子市	鳥取産大山豚肩・モモ切り落とし	売上の5%を寄付	NPO 法人西部ろうあ仲間サロン会	20,000 円
有限会社ワインセラー葡萄屋	米子市	ワイン試飲会	ワイン試食会(12/2)の参加者からの寄付金額(1口200円)を寄付	JAPAN PARAMARINE ASSOCIATION	21,500 円
ドウ ヘアドレッサーズ	米子市	ヘアトリートメント	1回につき50円を寄付	JAPAN PARAMARINE ASSOCIATION	1,550 円

arome beauty therapisia	米子市	リラックスドライ アロマヘッドセラピー	10分2,200円につき 500円を寄付	JAPAN PARA MARINE ASSOCIATION	5,000円
KIZASI (KIZASI   エシカルファッショングループ)	米子市	キッズ用オーガニックコットンTシャツ	受注生産販売の原価の 10%を寄付	NPO法人希望の星	3,000円
Café' マルマス	境港市	期間中の全商品	売り上げの1%を寄付	境港親と子どもの劇場	3,760円
豆ひとつぶ	境港市	鳥取県産の食品	対象商品の売り上げの 3%を寄付	NPO法人子ども未来ネットワーク	4,700円
Matsu-Sou	境港市	衣類	対象商品の売り上げの 1%を寄付	NPO法人子ども未来ネットワーク	634円
木のおもちゃとわらべうた こ こあん	境港市	おもちゃ、ゲーム等	お買上額の5%を寄付	チャイルドラインうさぎのみみ、 境港親と子どもの劇場	10,000円

※キャンペーンウェブサイトの活用、チラシ、ポスター、店舗用ポップ等を作成配布  
マスコミへの資料提供

#### (4) 民間協働型活動支援事業【自主事業】

○企業及び県内外の支援団体と連携し、資金、物品、ノウハウ等の支援プログラムを実施し、寄付文化醸成のイベント等を「全国寄付月間（12月）」やSDGs推進の取組と連携して開催した。

##### ①寄付文化の醸成及び寄付活動の活性化にむけた活動

- ・寄付の教室等「社会貢献教育」や参加型の「寄付プロジェクト」の検討・普及  
お買い物チャリティー等で「全国寄付月間2023」に賛同パートナーとして参加  
「From Me」体験会@山陰の企画協力  
12月1日（金）松江市市民活動センター

- ・寄付つき商品関連イベントへの協力  
7月9日（日）地場産プラザわったいな 主催：鳥取青年会議所  
寄付先団体（4団体）の紹介、調整  
8月3日（木）子育て懇談会 鳥取県庁 主催：鳥取青年会議所

- ・全国コミュニティ財団協会（休眠事業）説明会  
休眠預金等活用に基づく「コレクティブインパクトを生み出すローカルファンド創生事業」説明会  
12月14日（木）県民ふれあい会館

##### ②とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム

- ・NPO等を対象として企業等が行う寄贈プログラムと連携・協力して、受贈団体とのマッチングを行った。
- ・「第10回とっとりイーパーツリユースPC寄贈プログラム」（リサイクルパソコン等の寄贈）  
認定NPO法人イーパーツ（東京）との協働事業

- ・募集期間 6月26日（月）～8月21日（月）
- ・審査会 9月6日（水）県民ふれあい会館
- ・申請 8団体（ノートPC12台、複合機4台、モニタ2台、プロジェクター5台）
- ・採択 4団体（ノートPC6台、複合機2台、プリンタ1台、プロジェクター1台）
- ・寄贈式 9月30日（土）オンライン開催 参加4団体

区分	東部（1団体）	中部（1団体）	西部（2団体）
寄贈品	複合機1台、プロジェクター1台	ノートPC1台、モニタ1台	ノートPC5台、複合機1台、プリンタ1台
寄贈団体	一般社団法人みんなの実家（鳥取市）	特定非営利活動法人あっとほうむ（倉吉市）	特定非営利活動法人希望の星（米子市）、特定非営利活動法人伯耆みらい（伯耆町）

### ③ごうぎんSDGs私募債（地域おこし型・NPO）寄贈事業

山陰合同銀行及び私募債発行企業との協働事業 私募債発行時に発行金額の0.2%を寄贈

- ・私募債発行企業の希望を尊重しながら、センター登録団体とのマッチングを行う事業。

今年度なし

### ④中国ろうきんNPO寄付システム

中国5県でNPO支援に取り組む5つの中間支援組織と中国労働金庫の協働事業

中国労働金庫の普通預金口座を通じて、福祉や環境などNPO法上の20の活動分野毎に入金された県内の寄付金（1ヶ月1口100円）を、NPO法人に配分した。

- ・助成額 5万円／件 ・助成対象 NPO法人
- ・募集時期 11月20日（月）～12月22日（金） ・審査会 2月2日（金）センター事務所
- ・寄付金贈呈式 3月6日（水）中国労働金庫倉吉支店 参加9団体10名
- ・申請11団体 採択9団体 助成額5万円×9団体=45万円

区分	分野	採択団体	所在地
東部	その他（まちづくり）	NPO法人OMU	鳥取市
	子どもの健全育成	認定NPO法人ハーモニカレッジ	鳥取市
	その他（人権・平和）	NPO法人鳥取社会生活サポートセンター	鳥取市
	子どもの健全育成	NPO法人Cheerful鳥取	鳥取市
西部	子どもの健全育成	NPO法人コミュニティネット山陰	米子市
	保健・医療・福祉	NPO法人ライフサポートともだち	伯耆町
	保健・医療・福祉	NPO法人ワークショップアクティブ	米子市
	その他（NPO支援）	NPO法人あおぞら	米子市
	環境保全	NPO法人中海再生プロジェクト	米子市

### ⑤あいおいニッセイ同和損害保険助成プログラム

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社鳥取支店との協働事業

同社の役職員による寄付金（任意の募金制度「MS & ADゆにぞんスマイルクラブ」）と会社からの同額寄付を加えた鳥取県独自の助成プログラムとして実施し、県内のNPO等に助成した。

- ・助成上限額 5万円／件 ・助成対象 NPO等
- ・募集時期 12月18日（月）～2月2日（金） ・審査会 2月20日（火）センター事務所
- ・寄付金贈呈式 3月13日（水）県民ふれあい会館 参加5団体5名
- ・申請5団体 採択5団体 助成額5万円×5団体=25万円

区分	採択団体
東部	NPO法人OMU（鳥取市）

	おもちやD r .鳥取（鳥取市）
西部	NPO法人いるか（米子市）
	NPO法人西部ろうあ仲間サロン会（米子市）
	NPO法人YSSだいせん（大山町）

## ⑥とりぎん青い鳥基金

鳥取銀行との協働事業として、SDGs（教育活動、まちづくり活動）に関わる活動を支援した。

＜上期＞

- ・募集期間 4月1日（土）～7月31日（月）
- ・審査会 9月15日（金）鳥取銀行本店
- ・申請19団体 採択4団体 助成総額 1,000,000円
- ・寄付金贈呈式 採択団体事務所等において実施

区分	テーマ	採択団体	所在地	寄贈式
東部	教育	もりのひととき	鳥取市	10月26日（木）鳥取市
中部	まちづくり	倉吉青年会議所	倉吉市	10月24日（火）倉吉市
	教育	NPO法人花本美雄文化振興会	琴浦町	10月24日（火）琴浦町
西部	まちづくり	全国ギャンブル依存症家族の会鳥取	米子市	10月27日（金）米子市

＜下期＞

- ・募集期間 10月1日（日）～1月31日（水）
- ・審査会 3月12日（火）鳥取銀行本店
- ・申請21団体 採択6団体 助成総額 1,000,000円
- ・寄付金贈呈式 採択団体事務所において随時実施

区分	テーマ	採択団体	所在地	寄贈式
東部	教育	鳥取大学技術部	鳥取市	4月23日（火）鳥取市
	まちづくり	東郷地区むらづくり協議会ふるさと文化伝承部会	鳥取市	5月20日（月）鳥取市
		クインビージャズオーケストラ	鳥取市	4月19日（金）鳥取市
中部	まちづくり	ジグシアター	湯梨浜町	4月18日（木）湯梨浜町
西部	教育	NPO法人いるか	米子市	4月25日（木）米子市
	まちづくり	にちなんスポーツクラブ	日南町	4月25日（木）日南町

## ⑦「47コロナ基金とつりつながるプロジェクト」の助成及び発信

地域創造基金さなぶり（宮城県）が実施する「47都道府県『新型コロナウイルス対策』地元基金」サイトを活用して、2021年2月から2022年3月まで寄付された資金をもとに団体に助成し、事業実施を支援している。

- ・募集期間 10月2日（月）～11月6日（月）
- ・審査会 11月12日（火）パープルタウンレンタルルーム
- ・申請2団体 採択1団体 助成額 182,000円

採択団体	NPO法人YSSだいせん
所在地	大山町
事業実施期間	令和6年1月1日（月）～6月30日（日）
事業概要	ひきこもり・不登校等の方たちへの就労ステップ支援事業

## ⑧明治ホールディングス株式会社株主優待（子どものたちへのお菓子の寄贈）

認定NPO法人日本NPOセンターの呼びかけに応え、県内の支援団体等と協議を行い、推薦団体を決定し、寄贈者で構成する委員会等で寄贈先団体決定後、送られてきたお菓子を寄贈先団体に届けた。

寄贈団体数：10団体（1団体あたり市価4～5万円程度のお菓子を贈呈） 12月実施

寄贈対象：「障がいのある子ども」「自然災害の被災地」「自然災害の広域避難者」「東日本大震災で広域

避難した子ども達」を対象に活動・支援を行う団体

区分	対象テーマ	採択団体	所在地
東部	障がいのある子ども	NPO法人つぼみ畠	鳥取市
	障がいのある子ども	NPO法人いちばん星	鳥取市
	障がいのある子ども	NPO法人たんぽぽ	八頭町
	障がいのある子ども	NPO法人因幡万笑の会	鳥取市
	東日本大震災で広域避難した子ども	とつとり震災支援連絡協議会	鳥取市
中部	障がいのある子ども	NPO法人ピアサポートつむぎ	倉吉市
	障がいのある子ども	NPO法人糸	倉吉市
西部	障がいのある子ども	NPO法人おやこサポート小窓	米子市
	障がいのある子ども	NPO法人希望の星	米子市
	障がいのある子ども	NPO法人陽なた	境港市

⑨中国5県休眠預金等活用コンソーシアム事業 [代表・事務局: NPO法人ひろしまNPOセンター]

休眠預金等を活用し、中国5県の中間支援組織が連携して「資金分配団体」を担うとともに、県内においてSDGsの理念に基づく中国地方全体に共通する課題の解決にむけた助成及び伴走支援等の取組を行った。

ア 2020年度通常枠（草の根活動支援事業）「中国5県休眠預金等活用事業2020」

- ・採択3団体 実施2団体 辞退1団体

鳥取県の助成金総額: 17, 850, 000円 (令和3~5年度)

区分	テーマ	申請団体	所在地
西部	困難を有する者の支援	NPO法人西部ろうあ仲間サロン会「まちの誰もが集まるところ」	米子市
中部	困難を有する者の支援	NPO法人ピアサポートつむぎ「生きづらさを抱える子どもや若者、またその家族が安心できる居場所づくり」	倉吉市

- ・報告会及び外部評価会 3月8日(金) 広島

イ 2021年度通常枠（草の根活動支援事業）「中国5県休眠預金等活用事業2021」

- ・採択1団体 実施1団体

鳥取県の助成金総額: 20, 000, 000円 (令和4~6年度)

区分	テーマ	申請団体	所在地
東部	安心・安全に暮らせるコミュニティづくりの支援	鳥取藝住実行委員会「鳥取クリエイティブプラットフォーム構築事業」	鳥取市

ウ 2022年度通常枠（災害支援事業）「中国5県休眠預金等活用事業2022」

- ・採択2団体 実施2団体

鳥取県の助成金総額: 30, 914, 260円 (令和5~7年度)

区分	テーマ	申請団体	所在地
東部	中国5県における発災時の相互支援体制構築に向けた地域の支援団体育成・強化	とつとり震災支援連絡協議会「鳥取県における災害支援団体連携強化及び拠点（鳥取県東部）整備事業」	鳥取市
		認定NPO法人人と動物の共生センター「中国5県におけるペットと飼い主の避難を実現する、動物避難所整備事業」	智頭町

- ・全体研修会 1月11日(木) オンライン

## (5) 控除対象特定非営利活動法人指定支援補助金交付事業

○鳥取県のNPO法人の条例個別指定制度に基づき指定を受けようとするNPO法人が、司法書士等に相談する際の経費に対して補助金を交付する事業。

- ・補助額上限 15万円／件 NPO法人 2件程度 補助率10／10 実績：申請0
- ・募集期間 4月3日（月）～10月6日（金）
- ・県内NPO等（400ヶ所以上）へ周知
- ・指定申請の可能性があるNPO法人への呼びかけを行い、「認定法人」をめざすNPO法人へ直接働きかけを行ったが、条例個別指定制度を活用するNPO法人はなかった。

## (6) 地域づくり活動改善支援補助金交付事業

○地域の課題解決に向けて活動を改善・向上させようとする地域づくり団体等の活動を支援した。

- ・補助額上限 30万円／団体 5件程度 補助率10／10 実績：申請1件 採択：1件

団体名	交付決定額	所在地
NPO法人琴浦立子谷ふるさとプロジェクト	241,600円	琴浦町

## ※以上の事業とともに実施するセンターの取組

### ○事務所スペースの活用の促進 [事務所スペース貸与]

- ・ボランティア活動、地域づくり活動、NPO活動等県民活動の拠点として、倉吉の事務所スペースの活用を進める。

利用実績 3件

### ○講師活動、各種委員会・審査会等への職員の派遣

- ・センター職員が行う講師活動について、全体業務とのバランスを考慮しながら、その向上を図り、推進する。
- ・団体の役員、各種委員会や審査会の委員について、全体業務のバランスを考慮しながら、必要に応じて就任し、その役割を果たすとともに就任する団体等との信頼関係を築く。

#### ア 講師等としての派遣（SDGs推進事業等、すでに記載されているものを除く）

○全体業務とのバランスを考慮しながら、講師活動の向上を図り、推進した。

日時	場所	参加者	研修会等
4月 8日（土）	鳥取医療生協レインボーセンター	毛利 谷	とっとり地域自治研究所理事会「ミニ勉強会」
4月 21日（金）～22日（土）	北長瀬未来ふれあい公園（岡山県岡山市）	毛利 池淵	中間支援人材学校「春の合同研修」
6月 10日（土）	京都産業大学（京都府京都市）	毛利	日本NPO学会一般パネル（NPOと企業との連携）
6月 10日（土）	倉吉市西郷コミュニティセンター	椿	地域勉強会&意見交換会
6月 30日（金）	倉吉市灘手コミュニティセンター	椿	地域勉強会
8月 23日（水）	オンライン	谷	日本NPOセンター初任者研修
9月 8日（木）	倉吉未来中心	毛利	鳥取県職員人材開発センター

9月13日 (水)	とりぎん文化会館	毛利	「市町村等新規採用職員フォローアップ研修」
9月15日 (金)	米子市文化ホール	毛利	
10月18日 (水)	鳥取環境大学	毛利	倉持裕彌准教授授業 「コミュニティビジネス論」
11月 1日 (水) ～2日 (木)	広島市まちづくり交流プラザ、広島大学東千田キャンパス (広島県広島市)	毛利 池淵	中国5県中間支援組織連絡協議会「秋の合同研修」シンポジウム及びセミナー
11月20日 (月)	鳥取環境大学	毛利	くらしの経済・法律講座 (NPO)
11月23日 (水)	日野町山村開発センター	毛利	日野町災害ボランティアセンター運営者研修実践報告
11月26日 (日)	佐治人権福祉センター	谷	人権問題講演会 (防災)
12月 1日 (金)	松江市市民活動センター	毛利	寄付に感謝する集い&「From Me」体験会@山陰
12月 2日 (土)	聖心女子大学聖心グローバルプラザ (東京都渋谷区)	毛利	日本NPOセンター「市民セクター全国会議2023」分科会「人権とNPO、改めて『当事者性』を考える」
1月17日 (水)	智頭町保健・医療・福祉総合センターほのぼの	寺坂	智頭町災害ボランティアセンター運営者研修実践報告
2月17日 (土)	まなびタウンとうはく	椿	まちネットフォーラム琴浦
2月17日 (土)	鳥取市民交流センター	寺坂	多様な働き方を創出する労働者協同組合シンポジウム
3月4日 (月)	上灘コミュニティセンター	椿	住民向け福祉懇談会
3月22日 (金)	鳥取市市民交流センター麒麟 square	椿	鳥取市まちづくり協議会・地区公民館役職員集合研修

#### イ 委員会・審査会への派遣

○全体業務のバランスを考慮しながら、必要に応じて就任し、その役割を果たすとともに派遣先団体等と信頼関係を築くように努める。

#### 県内外の委員会、審査会等の委員、審査員の就任

派遣数35 (理事長及び職員5名) 内訳:団体の役員等5 審議会等の委員23 審査会の委員7

- ・鳥取県生活協同組合 有識理事 (毛利理事長)
- ・中国5県中間支援組織連絡協議会 代表 (毛利理事長)
- ・ひろしまNPOセンター「中国5県休眠預金等コンソーシアム運営委員会」運営委員 (毛利理事長)
- ・こくみん共済「こくみん共済coop地域貢献助成事業中国四国審査委員会」委員 (毛利理事長)
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会」委員 (毛利理事長)
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会常任委員会」常任委員 (毛利理事長)
- ・県商工政策課「とつとりSDGs企業認証審査会」委員 (毛利理事長)
- ・とつとり研志塾実行委員会 委員 (毛利理事長)

- ・SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」委員長（毛利理事長）
- ・鳥取県社会福祉協議会 理事（小林事務局長）
- ・県県民参画協働課「令和新時代創造県民運動推進委員会」委員（小林事務局長）
- ・県ねんりんピック課「ねんりんピックはばたけ鳥取2024実行委員会総務・企画専門委員会」委員（小林事務局長）
- ・県県民参画協働課・鳥取銀行「鳥取県×鳥取銀行 とつとりSDGsアワード」運営委員会委員（小林事務局長）
- ・関西広域連合公募委員（寺坂次長）（9月末に任期終了）
- ・日本NPOセンター組織基盤強化サポート研修チューター（寺坂次長）
- ・とつとり子どもの居場所ネットワークえんたく 理事（法人）及び運営委員会委員（寺坂次長）
- ・全国NPO事務支援カンファレンス世話役人会 世話役人（寺坂次長）
- ・中国環境パートナーシップオフィス・中国地方ESD活動支援センター運営委員会委員（寺坂次長）
- ・鳥取市社会福祉協議会 理事（寺坂次長）
- ・鳥取市社会福祉協議会地域福祉推進委員会 委員（寺坂次長）
- ・鳥取市社会福祉協議会鳥取市ボランティア・市民活動センター「鳥取市ボランティア・市民活動センター運営委員会」委員（寺坂次長）
- ・鳥取市社会福祉協議会鳥取市市民まちづくり提案事業助成金（自主事業部門）審査会 委員（寺坂次長）
- ・県食パラダイス（食のみやこ）推進課「食パラダイス（食のみやこ）鳥取県づくり支援交付金審査会」委員（寺坂次長）
- ・倉吉市企画課「倉吉市総合戦略推進会議」委員（寺坂次長）
- ・（公財）日本非営利組織評価センター「グッドガバナンス認証」評価員（寺坂次長）
- ・県農地・水保全課「みんなで取り組む農業農村保全活動推進委員会」委員（椿企画員）
- ・県県民参画協働課「とつとりSDGsビジネスアワード審査会」委員（椿企画員）
- ・鳥取県立生涯学習センター（ふれあい会館）「とつとり県民カレッジ講座運営協議会」委員（椿企画員）
- ・「倉吉総合産業高等学校運営協議会」委員（椿企画員）
- ・鳥取市協働推進課「鳥取市市民自治推進委員会」委員（椿企画員）
- ・湯梨浜町デジタル・みらい戦略課「ゆりはま創生総合戦略会議」委員（椿企画員）
- ・県産業未来創造課「起業家育成応援事業補助金審査会」委員（池淵企画員）
- ・鳥取県社会福祉協議会「鳥取県ボランティア・市民活動センター運営委員会」運営委員（池淵企画員）
- ・鳥取市佐治町総合支所「佐治町生活交通会議」オブザーバー（谷書記）
- ・鳥取県表彰・認定等審査会（シン・子育て王国とつとり表彰）委員（谷書記）

#### ○全国・中国地方及び県域の中間支援組織等との連携、会議等への参加 [ネットワーク構築]

- ・中国5集中間支援組織連絡協議会及び中国5県休眠預金等活用コンソーシアムの構成団体、（一財）地域活性化センター（地域づくり団体全国協議会）の鳥取県の事務局として、また、認定NPO法人日本NPOセンター、NPO法人会計基準協議会、全国NPO事務支援カンファレンス、（公財）日本非営利組織評価センター、（一社）SDGs市民社会ネットワーク、同ネットワーク地域ユニット、G7市民社会コアリション2023、災害時におけるNPO支援センター等の活動相互支援協定等、全国及び中国地方の中間支援組織と連携して、人材育成、調査・提言活動、資金調達・提供、SDGs、災害時支援等の連携・協働の取組を進めるとともに、会議や研修等への参加を通して、全国及び中国地方の支援機関・組織との関係構築を図る。
- ・とつとりの子どもの居場所ネットワーク“えんたく”の理事団体及び賛助会員として参加し、県内におけるこども食堂等、子どもの居場所づくりへの企業の寄付・寄贈、マッチング等の支援を行う。
- ・「とつとりSDGsプラットフォーム」等を基盤に、災害時のNPO等のネットワーク化を進め（災害分科会）、「災害時相互協力協定」を結ぶ団体等で構成する「災害ボランティア活動関係機関連絡会」\*3に参加する。

- \* 3 「災害ボランティア活動関係機関連絡会」…平成30年12月に締結した「災害時相互協力協定」を結ぶ団体等で構成。鳥取県社会福祉協議会が主催し、年に2～3回、連絡会議を開催している。  
 <構成団体> (公社)日本青年会議所中国地区鳥取ブロック協議会、日野ボランティア・ネットワーク、鳥取県生活協同組合、鳥取県社会福祉協議会、鳥取県、センター(以上、「災害時相互協力協定」締結団体)、日本赤十字社鳥取県支部(連絡会スタート時から参加)、ライオンズクラブ国際協会336-B地区(令和2年度から参加)

### 会議等への参加 49回

日時	場所	参加者	会議・役割
4月11日(火)	オンライン	椿	NPOと行政の協働タスクチーム会議①
4月20日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
4月21日(金)	岡山市	毛利・寺坂	中国5県NPO中間支援組織連絡会議
4月25日(火)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議①・チューター(企画・運営メンバー)
4月27日(木)	大阪市	寺坂	関西広域連合協議会公募委員
5月11日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
5月15日(月)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラム実地研修関係者会議(企画・運営メンバー)
5月19日(金)	オンライン	寺坂	全国NPO事務支援カンファレンス世話役人会
5月31日(水)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議②・チューター(企画・運営メンバー)
6月1日(木)	オンライン	椿	NPOと行政の協働タスクチーム会議②
6月8日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
6月16日(金)	オンライン	小林	日本NPOセンター2021年度通常総会
6月27日(火)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク社員総会
6月28日(水)	オンライン	寺坂	全国NPO事務支援カンファレンス総会
6月28日(水)	オンライン	寺坂	NPO法人会計基準協議会総会・拡大世話人会・学習会
6月29日(木)	東京都 千代田区	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」①
7月13日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
7月21日(金)	広島市 オンライン	毛利・中山・野口	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム運営委員会
7月25日(火)	オンライン	寺坂	中国環境パートナーシップオフィス・中国地方ESD活動支援センター運営委員会
7月27日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」②
7月27日(木)	オンライン	寺坂	全国NPO事務支援カンファレンス世話役人会
8月2日(水)	倉吉市	寺坂	中国環境パートナーシップオフィス・中国地方ESD活動支援センター脱炭素経営情報交換会
8月8日(火)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議③・チューター(企画・運営メンバー)
8月10日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
8月17日(木)	広島市	毛利	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム運営委員会
8月24日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」③
9月1日(金)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議④・チューター(企画・運営メンバー)
9月14日(木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議

9月19日 (火)	オンライン	椿	NPOと行政の協働タスクチーム会議③
9月19日 (火)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議⑤・チューター(企画・運営メンバー)
9月25日 (月)	オンライン	寺坂	NPO支援力応援プログラムチューター会議⑥・チューター(企画・運営メンバー)
9月28日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」④
10月12日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
10月16日 (月)	オンライン	椿	NPOと行政の協働タスクチーム会議④
10月26日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」⑤
11月 9日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
11月10日 (金)	鳥取市	寺坂	NPO法人会計サポートに関する情報交換会・NPO法人所轄庁との意見交換会
11月30日 (木)	東京都 千代田区	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」⑥
12月14日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
12月15日 (金)	オンライン	毛利	G7市民社会コアリシジョン2023総会&オープンフォーラム
12月21日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」⑦
1月 9日 (火)	広島市	毛利	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム運営委員会
1月11日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
1月29日 (月) ～30日 (火)	東京都 港区	寺坂	第42回 民間NPO支援センター将来を展望する会 (CEO会議)
2月 8日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
2月22日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」⑨
3月 8日 (金)	広島市	毛利	中国5県休眠預金等活用コンソーシアム運営委員会
3月14日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク地域ユニット会議
3月28日 (木)	オンライン	毛利	SDGs市民社会ネットワーク「NPOのSDGs調査研修プロジェクト委員会」⑩